

あなたもわたしも大切に

1 主 題 デートDVについて考えよう

2 主題・教材について

人は、様々な人とつきあいながら、日々の生活を送っている。その中で、他者とのよりよい関係を築いていくことは、将来にわたり自分の人生を豊かにすることにつながる。とりわけ、身近な人との対等で良好な関係を保つことは、安心して安定した生活を送る上でなくてはならないものである。にもかかわらず、配偶者や恋人など親密な関係にある、またはあった者から振るわれる暴力＝DV（ドメスティック・バイオレンス）は現代社会における深刻な人権問題である。さらには、近年、DVが10代や20代の交際中の若いカップルの間でも起こっている。デートDVと呼ばれるこれらの暴力は、将来DVにつながるものが懸念され、その防止が急務となっている。

内閣府が平成23年3月に公表した調査資料によると、10代から20代の頃に交際相手から被害（身体に対する暴行、精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫、性的な行為の強要）を受けた経験があるとした人が、男性で5.8%、女性では13.7%となっている。また、そうした被害を受けた女性のうち、34.2%は「どこ（だれ）にも相談しなかった」と回答している。その一方で、友人・知人に相談した人は49.3%であることから、1人でも多くの人々がDVやデートDV、さらにはその対処方法等に関する正しい知識を身に付けることが問題の解決を図る上で重要となる。

この教材では、デートDVについての正しい理解を深め、デートDVを許しがたい人権侵害と捉える（暴力を認めない）態度を培いたい。また、その背景には相手を尊重する態度の欠落や対等な関係の構築の欠如があることに気づき、「自分も相手も大切にする」スキルを身に付ける意欲の高揚へとつなげたい。

（関連教科・領域：道徳、特別活動）

3 ねらい

- デートDVについての知識を深め、デートDVをしない、されない、させない態度を身に付ける。

4 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	DVやデートDVについて知ろう。		資料 ワークシート 1
	DVやデートDVについて知っていることを発表する。	- DVやデートDVの定義を説明する。 - DVには身体的暴力以外に精神的暴力などもあることを押さえる。 - DVのある家庭で育っている生徒がいることも想定し、十分に配慮して進める。	
展開	ケース1からデートDVの問題点を考えよう。		ワークシート 1
	- ケース1のマンガを読み、感じたことを発表する。 「オレと部活とどっちが大切なんだよ。試合なんか休んじゃえよ!」と言った子の気持ちを考え、発表する。 「う、うん、わかった…。」と言った子の気持ちを考え、発表する。	- 双方に相手が好きという気持ちがあることを押さえる。 - ロールプレイをして、2人の気持ちを想像させることも考えられる。 「何を! 生意気な… たてつく気か!」と言った時の気持ちも合わせて考えさせてもよい。 - 様々な意見を尊重できる雰囲気を大切にする。	

展 開	・ 2人の関係における問題点を整理する。	・ 好意はあっても相手を尊重する態度が欠けており、対等な関係が築けていない。この点に問題があることに気づかせる。	ワークシート 2
	ケース2からデートDVの防止について考えよう。		
	・ ケース2のマンガを読み、感じたことを発表する。 ・ デートDVの当事者と関わる時に大切にしたいことを確認する。 ・ この出来事について、あなたが2人から相談されたらどうするかを考えてワークシートに記入する。 ・ ペアになって、それぞれ考えたセリフに沿ってロールプレイを行う。 ・ セリフを言った後、お互いに感じたことについて意見を交換する。	・ 過剰な嫉妬心や独占欲を相手にぶつけることで対等な人間関係が損なわれることを確認する。 ・ 先に確認した大切にしたいことが実行できていたかを振り返らせる。	
ま と め	学習をふり返ろう。		資料 ワークシート 2
	・ 学習をふり返って、デートDVをなくすために大切なことを確認する。	・ デートDVは人権侵害であり、許されない行為であることを確認する。 ・ 日頃から対等で互いを尊重する関係を築いておくことの大切さを確認する。 ・ デートDVについて一人で悩まず相談するように伝え、悩みを打ち明けてきた生徒に対しては適切な対応を行う。	

デートDVってなに？

DVとは、**ドメスティック・バイオレンス（Domestic Violence）**の略で、**夫婦や恋人**など**親密な関係**にある、又はあった者から振るわれる**暴力**のことです。結婚していない交際中のカップル間で起こる暴力を**デートDV**といいます。

デートDVの種類

デートDVとは、どのような行為を指すのでしょうか。

殴る、けるだけでなく言動や態度による暴力もあります。相手を暴力的な言動によって威圧し、自分の思い通りに支配・コントロールしようとする行為です。例えば、次のようなものがあります。

●身体的暴力

- ・殴る
- ・物を投げつける
- ・髪をひっぱる
- ・つねる
- ・突き飛ばす
- ・ける
- など

●精神的暴力

- ・大声でどなる
- ・大切にしているものをこわす
- ・メールを常にチェックし、誰からのメールかしつこく聞く
- ・交友関係を制限する
- など

どんなとき、デートDV は起こるのでしょうか？

- ・相手を対等・平等な存在として認めず、「自分より弱い人を力で押さえつけてもいい」という間違った考えで、自分の思い通りにさせるために、暴力で相手を支配しようとするときに起こります。
- ・「男性は少しくらい強引な方がよい」、「女性はおとなしい方がかわいい」などの意識が影響して、親密になった男女の関係が対等・平等でなくなったときに起こります。
- ・恋愛関係にある相手を自分だけのものにしたい気持ちと暴力が結びついたとき、デートDVが起こります。

すてきな関係を築くために

◎「どんな場合でも暴力は絶対に許されません」

暴力には、身体的暴力、精神的暴力、性的暴力、経済的暴力などがあります。交際しているからといって暴力によってお互いを束縛したり、従わせることは、許されません。

◎「自分のことを大切にする」

自分の気持ち、自分の体を大切にしましょう。暴力をふるわれてもいい人など一人もいません。自分を大切にすることを怠っていると、相手に対して「NO」の意思表示が難しくなりがちです。万が一、暴力をふるわれたり、嫌なことがあったら、相手に対してはっきり「NO」という気持ちを言葉で伝えましょう。

◎「相手のことも大切にする」

自分の事を大切に思う気持ちと同じように、相手を大切にすることを常に持つことも大切です。自分の意見や考えを相手に押しつけず、相手の気持ちや考えを認め、受け入れましょう。自分がどう思うのかは、言葉で伝えましょう。

参考：奈良県健康福祉部こども・女性局女性支援課作成リーフレット
「もっとかがやけあなたの未来（中学生向け男女共同参画学習資料）」

あなたもわたしも大切に

DV・・・ドメスティック・バイオレンス（Domestic Violence）の略で、夫婦や恋人など、親密な関係にある、又はあった者からふるわれる暴力のこと。

デートDV・・・結婚していない交際中のカップル間で起こる暴力のこと。

◆DVやデートDVについて、あなたが知っていることを書きましょう。

具体的にどうすることがDV（デートDV）だと思いますか。

◆ケース1から考えましょう。

① 感じたことを書きましょう。

② 「オレと部活とどっちが大切なんだよ。試合なんか休んじゃえよ！」と言った子の気持ちを考えましょう。

③ 「う、うん、わかった…。」と言った子の気持ちを考えましょう。

④ この2人の関係には、どのような問題があると思いますか。

名前

あなたもわたしも大切に

◆ケース2から考えましょう。

① 感じたことを書きましょう。

〈デートDVの当事者とかかわる時には、次のようなことを大切にしましょう。〉

被害者から相談されたら

- 批判せずに相手の立場になって話を聞き、「あなたが悪いのではない」ことを伝える。
- 「すぐに別れなさい」というアドバイスでなく、本人の自己決定に寄り添い、応援する姿勢を示す。
- 1人で解決しようとせず、まわりの信頼できる大人への相談や場合によっては、専門的な相談機関等への相談も勧める。

加害者から相談されたら

- 相手の立場になって話を聞きつつもどんな理由があっても、暴力は肯定しない。
- 暴力等の行為が、相手の人権を侵害していることに気づかせる。
- 1人で解決しようとせず、まわりの信頼できる大人への相談や場合によっては、専門的な相談機関等への相談も勧める。

② あなたがこのマンガの2人から次のように言われたら、どのように答えますか。

- ・「この前、彼女といたら、友だちの女の子からメールが来たんだ。そうしたら、彼女が怒ってしまって大変。仕方がないから、彼女以外の女の子のメールアドレスを全部消したんだ。」

- ・「彼ったら、女の子とメールしていたのよ。私以外の女の子とメールするなんて許せないわ。だからアドレスを全部消してもらったの。」

◆学習をふり返りましょう。

感じたことを書きましょう。

名前